



令和5年8月7日発行

ふる里からの

「ふくろうたより」

8月号

今年の指針
“交わる”



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

HP検索 :

デイサービスセンターふる里



『“夏休み『ラジオ体操』の思い出”』

暑い夏が続いています。「8月になったなあ。」って感じがしております。さて、私の出勤は、朝6時40分に家を出ます。わずか4km足らずの道のりを贅沢にも車で通っています。7月21日は多くの子供たちが公園から出てきていました。手には四角い紙を持っていました。そうです、『ラジオ体操の出席カード』です。懐かしさがこみ上げてきました。私が小学生の頃、一学期の終業式でたくさんの種類の『ラジオ体操の出席カード』を頂きました。一番気に入った『ラジオ体操の出席カード』を厚紙に貼って、首からかけられるように紐をつけました。玄関の釘が打ってあるところに引っ掛けて毎朝のラジオ体操に出席しました。もちろん日曜日もありました。ただ、お盆の三日間だけはお休みでした。夏休みの間ラジオ体操を一日も休まなければ、夏休みの終わりの日に“皆勤賞”でノートと鉛筆を頂けるので必死でしたが、夏休みの途中で神様やお寺で開かれる子供講習会の時は、休まなければならず、“皆勤賞”が取れなくて悔しい思いをしていました。2年生になってからは、講習会の担当の方に毎朝のラジオ体操の後に印鑑を押して頂くようお願いしてその年からは6年生まで“皆勤賞”の連続でした。今まで元気に生きてきた私の自慢です。

ラジオ体操は、地域の赤ちゃんからお年寄りまで町内のほぼ全員が集っていました。♪ あたーらしーい 朝が来た 希ぼーうの 朝ーだ……♪ 6時30分の始まりから町民の大合唱でした。体操は、それなりに横にいる友達とペタクチャおしゃべりしながらやっていました。第2体操の終わりの深呼吸の時から、いの一番に出席カードへ押印してもらおうと印鑑を持った大人の方のところに急いで並んだものでした。夏休みのラジオ体操の時は、ほとんど全ての町民が参加するので、毎朝新聞を配る担当の方も待機していました。体操が終わってわずか10分足らずで配り終わることができるからです。配達員は、主に中学生がやっていました。小学1年生の頃は、“かずよし君” “ゆきお君” 私が3年生になったら“たかいつちゃん”そしてその後は、“ようじ君”。私が中学生になったら同級生の“たかひろ”と、高校生になったら配達員が中学生に代わるのです。また、お盆近くになると、遠くから親戚の人たちが来るので、その子供たちも参加していました。しゃべらなくてもラジオ体操と一緒にやったことで何となく知ってる関係になり、子供同士仲良しになりました。昼から川で泳いだり、保育園の広場で遊んだことを思い出します。お盆には、誘い合って夕方から花火をしたりしました。誰とでも仲良しでした。今になってもその頃の思い出は素晴らしいものです。『江永町』大好きな町です。

先日、『ラジオ体操 会場』という旗を見ました。町内会の方が制作されたのでしょうか。早朝から老若男女が集う夏休みのラジオ体操の習慣はとっても良いと思います。言い過ぎかもしれませんが、日本の文化の一つを形成していると思います。大村市のある町内では、早朝から公民館の広場で一年中ラジオ体操をやっている町内もあります。老人クラブが中心になっているようですが、素晴らしい活動だなあと感じます。酷暑の夏を乗り切る秘訣は朝の運動と皆さんと交わす“笑顔”でしょう。

【朝一番の笑顔】 素晴らしい一日の始まりを習慣にしたいものですね。

センター長 森 隆敏



7月行事



7月行事は、7月18日、19日、20日の三日間“そうめん流しで、涼しさと夏ならではの楽しさ・季節感を感じて頂く”の目的で、『そうめん流し』を開催しました。一日目と二日目は「七夕織彦ゲーム」を行いました。“織姫チーム”と“彦星チーム”の2チームに分かれて行いました。各チーム交互に二人ずつ前に出てきて、織姫と彦星のイラストが貼られた風船をなげ、落ちた場所に書かれた点数が獲得できます。さらに一番奥に少し高さのある台があり、そこにうまく乗せると10点獲得でき、さらに二人とも乗ると倍の20点獲得できます。皆さん高い点数を狙って投げられ、上手く乗せたときは皆さん「おー！」と歓声をあげたり拍手がおきたりと会場は盛り上がっていました。三日目は「打ち上げ花火でドドドーン」を行いました。ペットボトルにビー玉が入ったピン15本をボウリングのように並べ、ボールをゴムの力で飛ばして倒すゲームとなります。ピンが倒れると中のビー玉がまるで花火の音のように響き渡ります。さらにピンには花火のイラストが張り付けられており、倒れた時に床に広がる花火がまるで本物のようで綺麗でした。そして、いよいよ7月行事のメイン「そうめん流し」。三年ぶりの開催のそうめん流しは、中庭を囲むように雨どいを使ったコースを設置し、流れてきたそうめんをフォークですくってお椀に入れます。水を流す前からみなさんワクワクされ、立ち上がってのぞく人もいらっしゃいました。実際に流すと皆立ち上がりお椀いっぱいすくっていらっしゃいました。涼しく美味しいひと時となりました。



1日目

七夕織彦ゲーム



2日目



3日目

打ち上げ花火でドドドーン



昼食メニュー



ウイナーと小松菜の炒飯



ツナ玉中華チャーハン



カレー五目炒飯

今年も焼き鳥と炒飯！

今年はボランティアの方が前日からお手伝いに来て下さいました。そうめんの流しのセッティングや看板設置、そして当日は、焼き鳥を焼く作業を手伝って頂きました。そのため昨年と比べ、余裕をもって行うことが出来ました。炒飯と焼き鳥は利用者様にも好評で、「食べすぎちゃった」「美味しかった」などのお声を頂きました。

七月といえば七夕！

初日と二日目の登場衣装は織姫様と彦星様です。音楽に合わせて衣装を纏った職員が登場しました。利用者さんにはとても好評で、皆さん笑い拍手を送っていらっしゃいました。最終日は太鼓とお祭りの音楽を流しながらの登場。祭りの雰囲気が広がり最後まで利用者様に楽しんで頂けた行事になりました。

行事担当 小田 麗子、松永 知子

楽しいそうめん流しの風景



在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。

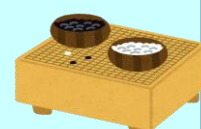
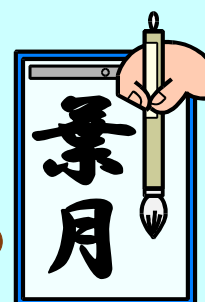


お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。

八月の行事予定

◆ふる里 8 行事『世界で一番暑い夏』 8月22日(火)・23日(水)24日(木)

- ◆生け花教室～齊藤マサミ先生～ 18日(金)・31日(木)
- ◆書道教室～中村朱実先生～ 17日(木)・28日(月)
- ◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 30日(水)
- ※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室～中村壽美子先生～ 29日(水)
- ◆麻雀・将棋・囲碁～鬼橋クラブの皆様他～
毎週水曜日午後(2日、9日、30日予定)
- ◆訪問ボランティア～マーラプラ様～10日(木)



～7月の趣味活動の作品～



書道教室



押し花教室



生け花教室

大村の8月は夏越祭りの花火でスタートしました。それよりも少し前に、今年はポート場の花火もあり、沢山の花火を見ることができて、夏休み真っ只中の子供達も楽しんでいました。さて、最近気温が35度を超える日も増えており熱中症で倒れる方も多く、ふる里でも水分補給をして頂き対策をおこなっています。皆さんもご自宅ではエアコンなどを使い、涼しい環境とこまめな水分補給を行っていきましょう。今月も明るい笑顔でふる里に来られるのをお待ちしております。

編集後記 田口 真一